

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業実績及び効果検証

No.	事業名	事業概要	所管課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	交付金				補助対 象外経 費 (千円)	実施内容・成果	効果・評価
							交付対象 事業費 (千円)	国・県 補助額 (千円)	交付対象 経費 (千円)	その他 (千円)			
1	消防防護服の購入	新型コロナウイルス感染症対策に係る救急活動用防護服一式（ゴーグル、シューズカバー等含む1,500着）、アルコール消毒液等を確保し、医療提供体制等を構築	救急指令課	R2.5	R3.3	7,992	7,992		6,496	1,496	救急隊員、救急支援隊員が出勤時に感染防止のために着用する個人防護具等を購入。防護服1,750着 資器材・手指消毒液2910 感染防止用手袋78,000枚 感染防止用マスク13,330枚 その他感染防止対策物品	個人防護具の完全着装により救急活動に係る新型コロナウイルス感染症患隊員はなく、救急業務が通常体制で継続できた。	
2	小中学校再開等に向けたマスク等の購入	小中学校再開等に向けたマスク等の購入し、公共的空間の安全・安心を確保	保健センター	R2.4	R2.11	6,014	6,014		5,587	427	マスク60,910枚、アルコール消毒薬250Lのほか、非接触型体温計・フェイスシールド等感染症対策物品を購入	マスク・アルコールの使用徹底により感染拡大を防ぐことができた。	
3	学校再開に伴うアルコール消毒薬の購入（第二波備蓄用）	小中学校再開に伴う新型コロナウイルス感染症対策としての児童生徒用のアルコール消毒液を購入し、公共的空間の安全・安心を確保（第二波備蓄用）	教育推進課	R2.8	R3.3	2,774	2,774	1,348	1,325	101	児童生徒の感染症対策としてアルコール消毒液を各学校に定期的に配布。 年4回（9、12、2、3月）	アルコール消毒液を各学校に配布することで、学校における感染拡大を防ぐことができた。	
4	小中学校児童生徒健康診断（集団検診）の感染予防対策	新型コロナウイルス感染症対策としての小中学校の健康診断実施に係る消耗品（プラスチック手袋、ディスポ歯鏡等）を購入し、公共的空間の安全・安心を確保	教育推進課	R2.6	R2.11	703	703		653	50	小中学校の健康診断における感染症対策として消耗品（ディスポ歯鏡等）を各学校に配布。 （例）歯科健診用ディスポ歯鏡一人当たり2個で合計16,000個	健康診断用の消耗品を各学校に配布することで、学校における感染拡大を防ぐことができた。	
5	幼稚園・保育園児健康診断（集団検診）の感染予防対策	新型コロナウイルス感染症対策としての公立保育所の健康診断実施に係る消耗品（プラスチック手袋、ディスポ歯鏡等）を購入し、公共的空間の安全・安心を確保	子ども支援課	R2.7	R2.11	198	198		183	15	新型コロナウイルス感染拡大防止のため各検診用消耗品購入 健診用アルコール含浸綿200枚入り13個 11,460円 舌圧子ディスポ木製小児用200枚13個 28,600円 検診用歯鏡ディスポミラー I 143ケース（1,430本） 28,457円 保育園用検診用ニトリルグローブフレックスニトリルグループL5箱 2,875円 2060 ニトリルグループL50箱 31,750円 スマイルニトリルグループL34箱 37,332円 280 ニトリルグループL60箱 30,900円 保育園検診用消毒用エタノール綿消毒用エタノール綿200パック26箱 12,090円	園児の健康診断において、各検診用消耗品を一人に付き一つ使用すること（使い捨て）で、園内での感染拡大を防ぐことができた。	
6	小中学校再開等に向けたアルコール消毒薬の購入	アルコール消毒薬を購入し、公共的空間の安全・安心を確保	保健センター	R2.4	R2.5	495	495		459	36	アルコール消毒薬100L購入（1L単価4,950円）	アルコールの使用徹底により感染拡大を防ぐことができた。	
7	住宅困窮者向けに提供する市営住宅の改修	住宅困窮者向けに提供する市営住宅の改修し、住まいの困窮者を支援	建築住宅課	R2.6	R2.8	1,430	1,430		1,328	102	新型コロナウイルス感染症拡大に起因する住宅困窮者に市営住宅を提供できるよう、旭ヶ丘第2団地内の9室（1棟134号室、3棟346号室、7棟722号室、8棟834号室、8棟835号室、10棟1023号室、11棟1117号室、11棟1121号室、11棟1131号室）において、壁や床の補修、エアコン設置、排水管塗装、清掃などを実施。	新型コロナウイルス感染症拡大に起因する住宅困窮者が発生した際に、市営住宅を提供する体制を整えることができた。	
8	図書館本館、分館、子ども情報センターの図書消毒器の購入	新型コロナウイルス感染症対策として書籍消毒機（一度に6冊を紫外線により殺菌（30秒間））を配備し、図書館をパワーアップ	文化スポーツ課	R2.8	R2.12	3,223	3,223		2,994	229	新型コロナウイルス感染拡大の抑制を図る対策として、図書除菌機を設置。 ①図書館本館（2台） ②笠原分館（1台） ③子ども情報センター（1台）	来館者が安心して図書の閲覧、貸出を行える環境が整った。	

No	事業名	事業概要	所管課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	交付対象 事業費 (千円)				補助対 象外経 費 (千円)	実施内容・成果	効果・評価
							国・県 補助額 (千円)	交付対象 経費 (千円)	その他 (千円)				
9	避難所の感染予防対策（非接触型体温計、プライベートテントの購入）	新型コロナウイルス感染症対策としての避難所用プライベートテント、非接触型体温計等を購入し、自然災害に備えることで防災活動を支援	企画防災課	R2.6	R2.9	2,773	2,773	1,386	1,288	99	避難所での新型コロナウイルス感染の疑いのある避難者の避難を想定し、避難所用プライベートテント30張、非接触型体温計90台を購入。	災害時の避難所における避難者受け入れ時に、新型コロナウイルス感染症対策に則った対応ができるようになった。	
10	中小企業支援向け信用保証料補給補助金	新型コロナウイルス感染症の影響に起因する中小企業支援向け信用保証料補給に伴う補助金	産業観光課	R2.4	R2.11	3,203	3,203		2,976	227	岐阜県市信用保証協会の信用保証を得て金融機関からの事業資金の融資を受けた市内の中小企業者に対し、予算の範囲内で信用保証料の補給をすることにより、中小企業者の資金調達の便を図り、経営の安定化を図るもの。35件実施3,203千円補給	コロナ禍において、事業資金の融資を受けることで、経営の安定化を図ることができた。	
11	タジコン創業者のための事業持続化補助金	多治見市主催のビジネスプランコンテストによる創業者への緊急支援補助制度創設に伴う補助金を交付し、事業者を支援	産業観光課	R2.8	R3.3	9,993	9,993		9,284	709	市及びサポート機関からの支援を受けながら、コロナ禍における新事業等を計画・実施。申請件数：18件	withコロナ、afterコロナに向けた取り組みに対し支援を実施。創業間もなくコロナの影響を受けているが、事業を継続を支援することができた。	
12	岐阜県感染症拡大防止協力金	県内事業者に休業等を要請し、4月18日から5月6日まで全面的に協力した事業所への協力金を交付し、事業者を支援（県負担金）	産業観光課	R3.3	R3.3	114,447	114,447		106,332	8,115	県事業に対する負担金であり、県と連携し休業協力金の周知、窓口での相談、申請書の交付等を実施。市内の728店舗が休業要請に応じ、協力金を343,343千円を支給。多治見市負担金は114,447千円	幅広い業種の店舗に対して休業要請を実施することにより、感染拡大防止の支援をすることができた。	
13	雇用調整助成金の上乗せ	新型コロナウイルス感染症の影響による事業者の解雇等防止を目的とした雇用調整助成金の上乗せに伴う補助金を交付し、事業者を支援	産業観光課	R2.8	R3.5	2,166	2,166	1,082	1,006	78	新型コロナウイルス感染症の影響を受け一時的な休業等を余儀なくされた中小企業に対し、雇用調整助成金の上乗せを実施 実績：8件2,166千円	雇用調整助成金の追加支給を行うことにより、経営の安定化を図ることができた。	
14	雇用調整助成金等申請事務委託補助金	新型コロナウイルス感染症の影響による事業者の解雇等防止を目的とした雇用調整助成金等申請事務に係る社会保険労務士への委託に対する費用の一部を支援	産業観光課	R2.7	R3.8	5,532	5,532		5,139	393	事業者が解雇等防止を目的とした雇用調整助成金等の申請書を作成するために社会福祉労務士に書類作成を委託する費用を助成 実績：124件5,532千円	申請書作成業務に必要な費用を助成することで、事業者負担を軽減することができた。	
15	市内飲食店テイクアウト200円OFF事業委託	市内飲食店テイクアウト200円OFF事業「TAJIMEALGO」を実施し、テイクアウトを支援	産業観光課	R2.4	R2.10	1,265	1,265		942	323	15と16は同じ事業として実施。 市内飲食店テイクアウト200円オフ事業を実施し、消費喚起を支援。 実績：126,118食27,035千円	市内の飲食店のテイクアウトを支援し感染拡大に努め、消費喚起を行った。	
16	市内飲食店テイクアウト200円OFF事業委託	市内飲食店テイクアウト200円OFF事業「TAJIMEALGO」を実施し、テイクアウトを支援	産業観光課	R2.5	R2.6	20,500	20,500		19,046	1,454	15と16は同じ事業として実施。 市内飲食店テイクアウト200円オフ事業を実施し、消費喚起を支援。 実績：126,118食27,035千円	市内の飲食店のテイクアウトを支援し感染拡大に努め、消費喚起を行った。	
17	市内飲食店テイクアウト200円OFF事業の資源を活用した販促・誘客事業の拡大	市内飲食店テイクアウト200円OFF事業「TAJIMEALGO」を活用した販売促進誘客拡充事業に係るシステムを構築し、市内飲食店を支援	産業観光課	R2.9	R3.3	2,798	2,798		2,599	199	美濃焼を積極的に使用している市内飲食店を巡るもの。登録飲食店で食事をしたらスタンプカードに1つ押印。3つ押印されたら指定した場所で陶器を贈呈。	伝統産業である美濃焼の良さを飲食店での食事を通じて、コロナ禍で売上げが減少している飲食店を支援することができた。	
18	市内店舗で購入する陶磁器等の購入費の助成インターネット上で「オンライン陶器市」を実施できるサイトの構築セラミックパレーの啓発推進	美濃焼販売促進を目的とした市内小売店での美濃焼等購入費支援及び通販サイト構築し、地元産材の活用を支援	産業観光課	R2.7	R3.3	36,965	36,854		34,241	2,613	111	小売店での美濃焼等購入費を支援 WEBサイトを構築しPR 1,000円毎に400円値引き（上限1,200円） 34,680件、33,485,800円	コロナ禍で売上げが減少している美濃焼小売店の売上げ上昇に寄与した。
19	延期した乳幼児健診の個別健診委託	新型コロナウイルス感染症の影響により延期となっている乳幼児集団健診を多治見市医師会及び歯科医師会の個別健診に変更・実施し、健康支援	保健センター	R2.6	R3.3	3,687	3,687	1,277	2,239	171	小児科による健診：717件 歯科医による健診：269件	医療機関において個別に健診受診することで、集団健診会場での密を避け感染拡大を防ぐことができた。	

No	事業名	事業概要	所管課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	交付対象 事業費 (千円)				補助対 象外経 費 (千円)	実施内容・成果	効果・評価
							国・県 補助額 (千円)	交付対象 経費 (千円)	その他 (千円)				
20	母子保健オンライン相談事業	新型コロナウイルス感染症の影響により保健センター来所や保健師訪問に代わりタブレット端末(2台)を活用した妊産婦・乳幼児向けの個別相談、保健指導を実施し、健康支援※タブレット端末を使いテレビ通話や動画配信等を行う	保健センター	R2.7	R3.3	319	319	67	234	18	妊娠出産にかけた教室のオンライン実施:23回 Zoomでのオンライン相談や予約等:随時(毎日)利用 母子保健推進員オンライン講座や県主催の講座・会議に複数回活用 臨床心理士の子育て講演会開催1回	自宅で講座や相談を受けることで感染拡大を防ぐことができた。 オンラインでの問合せや相談利用者が大幅に増加した。	
21	小中学校休校期間中の学習資料等の郵送代	新型コロナウイルス感染症の影響による小中学校臨時休校に伴い、児童・生徒向け学習資料等を児童・生徒の自宅に送付し、学習支援	教育総務課	R2.5	R2.5	2,914	2,914		2,707	207	■コロナ感染症による臨時休校等に対する「学びの保証」のため、小中学校休校期間中の学習資料等を郵送するもの。 ■小学校13校、中学校8校	学習プリントや学校通信などを送付することで、学習機会を確保し家庭における不安感を軽減した。	
22	GIGAスクール事業 学習者用端末 市単R2整備分	GIGAスクール事業整備に伴うタブレット等環境整備	教育総務課	R2.10	R3.3	3,450	3,450		3,205	245	■コロナ感染症による臨時休校等に対する「学びの保障」のため、遠隔・オンライン授業の環境整備を促進する目的から(GIGA補助対象外の)学習者端末の導入を進めるもの。 ■端末整備5,465台のうちGIGA補助対象外の53台(端末及び有償ソフト費用、設定費等)	新型コロナウイルス感染症の拡大により児童生徒が登校できない状況への対応策として、家庭への持ち帰りなど学習機会の確保が増強された。	
23	GIGAスクール事業 学習者用端末 補助R2整備分の補助単価超過分	GIGAスクール事業整備に伴うタブレット等環境整備	教育総務課	R2.10	R3.3	100,280	100,280		93,170	7,110	■コロナ感染症による臨時休校等に対する「学びの保障」のため、遠隔・オンライン授業の環境整備を促進する目的から学習者端末の導入を進めるもの(GIGA補助超過分)。 ■GIGA補助対象端末(5,465台)の補助対象外経費(有償ソフト、付属装備品等)	新型コロナウイルス感染症の拡大により児童生徒が登校できない状況への対応策として、家庭への持ち帰りなど学習機会の確保が増強された。	
24	ひとり親・要保護・準要保護の子へ1万円の図書カード支給事業	児童扶養手当受給者、要保護及び準要保護世帯の子に対し、学習を支援するための図書カード(1万円)支給し、子育て世帯を支援	企画防災課	R2.6	R2.11	11,835	11,835		10,995	840	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた児童扶養手当受給者、要保護及び準要保護世帯の子に対し、学習を支援するため「コロナに負けない」のメッセージを付した図書カード(1万円)支給。 合計1,105枚配布	図書の購入や家庭学習用教材の購入など、コロナ禍での子育て世帯への支援及び学習支援を図ることができた。	
25	新型コロナウイルス感染症の影響により授業日となった夏季休業期間中の特別給食の提供(公費による学校給食の無償化)および暑さ対策の実施	新型コロナウイルス感染症の影響により授業日となった夏季休業期間中の特別給食の提供(公費による学校給食の無償化)および暑さ対策の実施し、子育て世帯を支援	食育推進課	R2.6	R3.3	62,585	62,585	4,900	53,595	4,090	■給食費無償化【7月分】 市内小学校13校85,379食 市内中学校8校41,300食 【8月分】 市内小学校13校37,047食 市内中学校8校18,136食 ■暑さ対策備品・消耗品購入 給食調理場及び配膳室で使用使用する暑さ対策用品を購入。 スポットクーラー28台 アイスメッシュベスト80枚	保護者の負担軽減とともに、暑い中で学校給食を調理する給食調理員・配膳員の健康状態を維持し、コロナ禍においても給食の安定的な提供が可能となった。	
26	新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者向けの自立支援 特別給付金支給	新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者向けの自立支援として特別給付金を支給	福祉課	R2.7	R3.3	5,650	5,650		5,249	401	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた生活困窮者のうち、自立に向けた就労支援を受け就労活動を行っている者に対して給付金を支給。 就労支援給付金5万円(支給期間2ヶ月)55人 延107月 5,350,000円 就労準備金5万円(支給期間中に就労した場合に支給)6件 300,000円 合計 5,650,000円	コロナ禍での生活困窮者への就労支援を図ることができた。	
27	空気呼吸器で使用する面体の購入(共有1個人貸与)	新型コロナウイルス感染症対策として、消火活動等に係る空気呼吸器用面体を配備。これまで複数の隊員間で共用していた空気呼吸器で使用する面体を購入し、個人貸与とする	消防総務課	R2.7	R2.10	2,317	2,317		2,152	165	新型コロナウイルス感染症対策として、次の物品を購入した。 ・空気呼吸器用面体(81個) ・空気呼吸器用収納袋(81枚) ・CX面体アイピース用保護カバー(81個) ・カバークラスタイプF2(162組)	消防隊員間の新型コロナ感染症拡大防止とともに、消防隊員の不安解消に非常に効果があった。	
28	新型コロナウイルス感染症に対応するため、会計年度任用職員採用	新型コロナウイルス感染症に対応するため、会計年度任用職員採用	人事課	R2.7	R3.3	2,538	2,538		2,357	181	新型コロナウイルス感染症の影響で、収入が減少した方や企業から内定を取り消された方をパートタイム会計年度任用職員として2名雇用。	新型コロナウイルス感染症により経済的な影響を受けた方を一時的に雇用することで経済的な支援につなげ、新たな就職先までの橋渡しとすることができた。	

No	事業名	事業概要	所管課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	交付対象 事業費 (千円)				補助対 象外経 費 (千円)	実施内容・成果	効果・評価
							交付対象 事業費 (千円)	国・県 補助額 (千円)	交付対象 経費 (千円)	その他 (千円)			
29	児童1人につき一律10万円を給付	4月28日～11月1日に出生した児童に係る児童手当を受給している保護者等に対して、生活支援のため当該児童1人につき一律10万円を給付	企画防災課	R2.11	R3.3	34,774	34,774		32,308	2,466		新型コロナウイルス感染症の終息が見込まれない中、子育て世帯に対する経済的支援のため対象期間に出生した新生児1人につき一律10万円を給付。 対象者：347名 支給額：34,700千円	産後に必要な物資購入など、コロナ禍での子育て世帯への経済的負担を軽減することができた。
30	市の要請によって休館としていた利用料金制の指定管理者の支援	市の要請によって休館としていた利用料金制の指定管理者に対し、今後の感染症対策を踏まえ支援金を給付	産業観光課 文化スポーツ課	R3.2	R3.3	46,586	46,586		43,283	3,303		施設の一部又は全部を休館したことにより利用料金の収入が減少した指定管理者に対して交付要綱に基づき支援金を交付。 令和2年4～12月 10施設支援	施設の利用料金収入減により経営が厳しいなか、支援金を交付することにより経営の安定化を図ることができた。
31	避難所資機材（ワンタッチパーテーション）	避難所資機材（ワンタッチパーテーション）（県補助事業）	企画防災課	R2.10	R3.1	3,018	3,018	1,509	1,402	107		避難所が開設された際に、限られた避難所のスペースで避難者同士の接触を回避するためのパーテーションを98基購入。 避難所となる各小学校と中心的避難所3カ所の防災倉庫に配備。	災害時の避難所における避難者の安全安心に繋がる感染症対策を整えることができた。
32	避難所資機材（組立式簡易トイレ）	避難所資機材（組立式簡易トイレ）	企画防災課	R2.10	R3.1	2,831	2,831		2,630	201		避難所が開設された際に、避難所における避難者の感染症対策に資するため、組立式簡易トイレを26基購入。 避難所となる小中学校の防災倉庫に配備。	災害時の避難所における避難者の安全安心に繋がる感染症対策を整えることができた。
33	市制記念式典会場での感染予防PR（マスク配布）	市制記念式典会場での感染予防PR（マスク配布）	企画防災課	R2.7	R2.9	501	501		465	36		新型コロナウイルス感染症の予防啓発物品としてマスクを購入し、市制記念式典の参加者に対して配付。 配布枚数：350枚	式典は規模縮小開催となったものの、マスクの着用により飛沫感染予防が図ることができた。
34	会議、委員会等をリモート開催するための環境整備	会議、委員会等をリモート開催するための環境整備（備品購入）	情報課	R2.10	R3.3	1,370	1,370		1,272	98		パーソナルコンピューター 4台 マイクスピーカー 4台 WEBカメラ 4台 プロジェクター 1台 ポータブル電源 2台 360° WEBカメラ 1台 Wi-Fiデータ通信料 4台分	庁内の会議及び他機関とのWEB会議に利用することにより、会議室内の密を防ぎコロナ禍による感染拡大を防ぐことができた。
35	駅北庁舎来庁者用スタンド型非接触体温検知システム等設置、アクリルパネル購入（感染予防対策）	駅北庁舎来庁者用スタンド型非接触体温検知システム等設置、アクリルパネル購入（感染予防対策）	総務課	R2.4	R3.3	3,374	3,374		3,135	239		新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、市役所駅北庁舎を始めとした公共施設に非接触の体温検知システムや感染予防対策として飛沫防止のための各種パネル（パーテーション）設置等を実施した。 体温検知システム（カメラ・体温計）：9台 アクリル等パネル（パーテーション）：980個 消毒液足踏みスタンド：10台 ほか	庁舎内等から、新型コロナウイルス感染者（クラスター）を発生させることなく、行政サービスを継続することができた。
36	福祉センター（総合・滝呂・姫・かさばら）出入り口への体温測定サーマルカメラの設置	福祉センター（総合・滝呂・姫・かさばら）出入り口への体温測定サーマルカメラの設置	福祉課	R2.10	R2.12	805	805		748	57		新型コロナウイルス感染予防対策として4福祉センターの玄関入り口にサーマルカメラを設置。利用者は必ず体温測定し、正常かどうかを確認することが出来る。また、カメラ設置場所に「検温実施中」等の表示を行い、周知を図った。 4センター入り口に各1台（合計4台設置）	新型コロナウイルス感染予防対策として、マスク着用、体温管理は重要性が高いのため、不特定多数の者が出入りする福祉センターに設置したことにより感染予防につながった。
37	保育園 園児の玩具等を殺菌するための機器購入	保育園 園児の玩具等を殺菌するための機器購入	子ども支援課	R2.12	R3.3	2,479	2,479		2,303	176		新型コロナウイルス感染拡大防止のため公立9園におもちゃ用紫外線殺菌庫を購入 275,495円/台×9園＝2,479,455円	殺菌庫を使用することで、保育士の業務の軽減を図り、感染拡大を防ぐことができた。
38	幼稚園 園児の玩具等を殺菌するための機器購入	幼稚園 園児の玩具等を殺菌するための機器購入	子ども支援課	R2.12	R3.3	1,377	1,377		1,279	98		新型コロナウイルス感染拡大防止のため公立5園におもちゃ用紫外線殺菌庫を購入 275,495円/台×5園＝1,377,475円	殺菌庫を使用することで、幼稚園教諭の業務の軽減を図り、感染拡大を防ぐことができた。

No	事業名	事業概要	所管課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	交付対象 事業費 (千円)			補助対 象外経 費 (千円)	実施内容・成果	効果・評価
							国・県 補助額 (千円)	交付対象 経費 (千円)	その他 (千円)			
39	アニメ等コンテンツを活用した地域振興支援事業	アニメ等コンテンツを活用した地域振興支援事業	産業観光課	R2.12	R3.10	8,685	8,685		8,069	616	アフターコロナを見据えた地域活性化を目的に市内6カ所へ横断幕等の掲示や公用車のラッピング、ラッピングトラックの作成。アニメキャラクターを使用したモザイクタイトルの作成、アニメをモチーフにしたお土産コンテンツの実施し市内外へ向けてアニメを活用し多治見市、美濃焼のPRを行った。	アフターコロナを見据えた地域活性化を図るため、アニメコンテンツを活用し、ファンを誘客し、多治見が焼き物のまちであることを広くPRすることができた。
40	市内店舗で購入する陶磁器等の購入費の助成	ECサイト購入販促支援事業「美濃焼GO」第2弾	産業観光課	R3.1	R4.3	9,981	9,981		9,272	709	WEB陶器市での購入品配送に要する費用を市が負担(上限1,200円) 3,759件2,800千円	コロナ禍で移動制限がある中で、WEB陶器市を開催したことで、美濃焼小売り店舗の売り上げ上昇に貢献することができた。
41	市内飲食店テイクアウト200円OFF事業「TAJIMEALGOスイーツ+ (プラス)」を実施し、テイクアウトを支援	市内飲食店テイクアウト200円OFF事業「TAJIMEALGOスイーツ+ (プラス)」を実施し、テイクアウトを支援	産業観光課	R2.9	R2.12	22,502	22,502		20,906	1,596	新型コロナウイルス感染症により甚大な影響を受けている飲食店+スイーツ店へ向けて最大4割(1,200円)の支援を実施。 支援数 飲食店:19,776食 菓子店 77,105食	新型コロナウイルスの影響を受けた飲食店だけではなくスイーツ店へも支援を行うことで、販売促進に寄与することができた。
42	就職支援イベント「多治見で働こフェス」(9月)参加者への食事券配布&グルメサイト紹介	就職支援イベント「多治見で働こフェス」参加者への食事券配布&グルメサイト紹介	産業観光課	R2.9	R2.12	229	229		212	17	就職支援イベント「多治見で働こフェス」参加者に、多治見市内の飲食店で使用できる食事券2,000円分を配布。 配布枚数:140枚、使用枚数77枚(77,000円)	食事券配布により求職者のイベントへの参加を促し、コロナ禍において積極的な採用活動が困難な市内企業に対して、面接・採用機会を設けることができた。 市内飲食店のPR・支援に寄与することができた。
43	コロナ禍で失業中の市民(移住者を含む)を新たに正規雇用した事業者に対し、雇用者1人につき30万円支給	コロナ禍で失業中の市民等(移住者を含む)を新たに正規雇用した事業者に対し、雇用者1人につき30万円支給	産業観光課	R2.11	R3.8	9,000	9,000		8,361	639	「多治見で働こプロジェクト」参加企業に対し、新たに正規雇用した雇用者1人につき1か月10万円(最大30万円)を支給。 申請企業:23社 対象採用:31人	コロナ禍で失業中の人や、コロナ禍で採用枠が少なくなる中、市内企業において31人の採用に繋げることができた。
44	駐車場指定管理に対する管理運営支援金	駐車場指定管理等に対する管理運営支援金	産業観光課	R3.1	R3.3	20,410	20,410		18,962	1,448	コロナ禍で外出が規制され、駐車場利用者が減少した。駐車場経営に必要な維持管理に要する経費について、要綱に基づき支援金を交付。 令和2年4~12月 5事業者支援	施設の維持管理に必要な経費について支援することにより、経営を安定させることができた。
45	就職支援イベント「多治見で働こプロジェクト」のサイトのプラットフォーム化	就職支援イベント「多治見で働こプロジェクト」のサイトのプラットフォーム化	産業観光課	R2.10	R3.3	6,500	6,500		6,039	461	「多治見で働こプロジェクト」サイトにおいて、企業の求人情報検索や従業員のインタビュー動画の閲覧、面接のエントリー受付などを一体的に行うことが可能となった。	コロナ禍で対面での就職活動・採用活動が困難な中、サイトを通じたイベントへのエントリー及び問い合わせから採用につなげることができた。
46	LINE@による経営相談窓口・情報発信サイト等構築補助	LINE@による経営相談窓口・情報発信サイト等構築補助	産業観光課	R2.10	R3.3	1,500	1,500		1,393	107	「多治見で働こプロジェクト」サイトにおいて、LINE@による情報発信サイトを構築し、事業の情報発信を行うことが可能となった。現在442名の登録あり	コロナ禍で対面での就職活動・採用活動が困難な中、プッシュ型の情報発信を行うことにより、地元企業に関心を持ち採用につなげることができた。
47	ビジネスフェア「『き』業展」、及びビジネスマッチングイベント「企業お見合い」のWebツールの拡充	ビジネスフェア「『き』業展」、及びビジネスマッチングイベント「企業お見合い」のWebツールの拡充	産業観光課	R2.9	R3.3	6,478	6,478		5,861	617	・「き」業展オンライン会場の構築 出展:40社、アクセス数:1,467人(2日間) ・企業お見合いオンライン商談の実施 商談件数:6商談 ・き業展/企業お見合いHPリニューアル(コロナ禍でのオンライン普及によるWebツール拡充)	HP拡充やオンラインツール導入により、オンラインのビジネス企画やオンライン商談を実施し、遠方の新規取引獲得や企業PR等の機会を提供することができた。
48	観光用映像コンテンツ「たじミュージアム」コンテンツ整備事業(STAYHOME編)	観光用映像コンテンツ「たじミュージアム」コンテンツ整備事業(STAYHOME編)	産業観光課	R2.4	R2.6	330	330		306	24	おうちDEミュージアム動画作成・配信(10動画配信)	コロナ禍の移動制限で観光できない人へ、SNSを通じ、多治見市の魅力を紹介することができた。
49	観光用映像コンテンツ「たじミュージアム」コンテンツ整備事業(GOTO多治見編)	観光用映像コンテンツ「たじミュージアム」コンテンツ整備事業(GOTO多治見編)	産業観光課	R2.9	R3.3	1,650	1,650		1,533	117	おうちDEミュージアム動画作成・配信(46動画配信)	コロナ禍の移動制限で観光できない人へ、SNSを通じ、多治見市の魅力を紹介することができた。

No	事業名	事業概要	所管課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	交付対象 事業費 (千円)				補助対 象外経 費 (千円)	実施内容・成果	効果・評価
							国・県 補助額 (千円)	交付対象 経費 (千円)	その他 (千円)				
50	虎渓用水広場環境整備 (テント・仕切り備品の充実)	虎渓用水広場環境整備 (テント・仕切り備品の充実)	産業観光課	R2.10	R2.11	4,275	4,275		3,971	304	新型コロナウイルス感染対策として、大型仮設テントを購入し、屋外でのイベント開催時に活用した。また、災害時における避難所としても活用が見込める。	駅北広場に限らず、市内で開催されるイベントに複数回貸出しを行い、コロナ禍での中心市街地活性化及び経済の活性化に寄与することができた。	
51	産業文化センターのパーティション等の備品購入	産業文化センターのパーティション等の備品購入	産業観光課	R2.10	R3.1	1,924	1,924		1,787	137	感染対策防止として3蜜を避けるためにパーティション20枚、プロジェクター1台の備品を購入。1,848千円。	施設のイベント開催時に使用できるように備品購入したことで、利用者が安心して利用できるようになった。	
52	美濃焼技術力向上のためのデジタルモデリング機器を活用した商品開発高度化支援事業	美濃焼技術力向上のためのデジタルモデリング機器を活用した商品開発高度化支援事業	陶磁器意匠研究所	R2.10	R3.1	5,907	5,907		5,488	419	新型コロナウイルス禍中で打撃を受けている陶磁器業界の活性化対策として、製品開発力の向上を図るためデジタルモデリング機器(主に3Dスキャナーおよび3Dデータ変換ソフト)を活用した技術支援を実施。 地元陶磁器業界と連携して研究会を実施。研究会の様子をホームページで発信。試作品等を展示会などで発表 ・R3: 食器業界10社、陶器業界12社、石膏型業界9社と業界ごとに研究会を実施 ・R4: 食器業界、陶器業界合同で18社と研究会を実施中 〔購入備品等〕 ・3Dスキャナー一式3,278,000円 ・3Dデータ変換ソフト一式1,852,400円 ほか制御用パソコン、指導料など、合計5,907,000円	デジタルモデリング技術の活用により、人の手では困難であった形状や、形状の迅速な変更、データの送受信によるリモートの可能性など、研究会を通じて地元陶磁器業界の製品開発能力向上に寄与することができた。	
53	密集回避のための陶磁器意匠研究所内ネットワーク環境整備事業	密集回避のための陶磁器意匠研究所内ネットワーク環境整備事業	陶磁器意匠研究所	R2.10	R3.3	1,326	1,326		1,231	95	密集状態を回避した授業や会議に活用するためのネットワーク環境整備、プロジェクター等の購入実施 WiFiプロジェクター等を活用し、公開特別講義等でリモート会場を設置(購入後、10回開催) わらわでの見学説明会(R3:7名)の実施 〔工事、購入備品〕 ・所内ネットワーク環境整備工事1,067,000円 ・プロジェクター181,500円 ・スクリーン77,000円	整備の実施により、講演会場での密集の緩和につながった。また、ワラワ見学会は、遠方からの移動による感染リスク回避と受験希望者の利便性が向上した。	
54	地区事務所窓口用アクリルパーティション設置	地区事務所窓口用アクリルパーティション設置(感染予防対策・消防法適合)	市民課	R2.11	R2.12	200	200		185	15	本庁事務所以外の市内10カ所の地区事務所窓口、飛沫感染予防対策としてアクリル板を各2枚設置。	アクリル板の設置により、地区事務所窓口で手続きされる方に対し、飛沫感染のリスクを低減させるとともに、心理的な安心感を与えることができた。	
55	コロナ禍でのインフルエンザ流行を防止、医療機関の負担を軽減するため、子どもと高齢者のワクチン接種の助成費	コロナ禍でのインフルエンザ流行を防止、医療機関の負担を軽減するため、子どもと高齢者のワクチン接種の助成費	保健センター	R2.9	R3.3	52,375	52,375		48,661	3,714	インフルエンザワクチン接種実績 1歳～就学前: 4,932回 小1～小6: 5,046回 中1～高3: 2,069回 65歳以上高齢者: 22,191回	広く接種費の助成を拡充することでインフルエンザ予防を促し、発熱外来への受診の軽減(市民及び医療機関負担の軽減)にもつながった。	
56	コロナ禍でのインフルエンザ流行を防止、医療機関の負担を軽減するため、子どもと高齢者のワクチン接種の助成費	コロナ禍でのインフルエンザ流行を防止、医療機関の負担を軽減するため、子どもと高齢者のワクチン接種の助成費	保健センター	R2.9	R3.3	58,717	58,717		54,553	4,164	インフルエンザワクチン接種実績 1歳～就学前: 4,932回 小1～小6: 5,046回 中1～高3: 2,069回 65歳以上高齢者: 22,191回	広く接種費の助成を拡充することでインフルエンザ予防を促し、発熱外来への受診の軽減(市民及び医療機関負担の軽減)にもつながった。	
57	新型コロナウイルス対策消耗品購入	新型コロナウイルス対策消耗品購入	保健センター	R2.9	R3.3	1,848	1,848		1,716	132	マスク22,000枚、アルコール消毒薬302Lのほか、非滅菌手袋等感染症対策物品を購入	マスク・アルコールの使用徹底により感染拡大を防ぐことができた。	

No	事業名	事業概要	所管課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	交付対象 事業費 (千円)				補助対 象外経 費 (千円)	実施内容・成果	効果・評価
							国・県 補助額 (千円)	交付対象 経費 (千円)	その他 (千円)				
58	母子保健事業オンライン保健指導用周辺機器購入	母子保健事業オンライン保健指導用周辺機器購入	保健センター	R2.7	R3.3	392	392	196	182	14	妊娠出産にかけた教室のオンライン実施：23回 Zoomでのオンライン相談や予約等：随時（毎日）利用 母子保健推進員オンライン講座や県主催の講座・会議に複数回活用 臨床心理士の子育て講演会開催1回	自宅で講座や相談を受けることで感染拡大を防ぐことができた。 オンラインでの問合せや相談利用者が大幅に増加した。	
59	健康の維持を図る事業	健康の維持を図る事業 ・ウォーキングアプリの導入 ・「らくらく筋力アップ体操（床・椅子バージョン）」DVD作成	保健センター	R2.10	R3.3	729	729		676	53	・コロナ禍により市民の運動機会が減少したため青壮年層をターゲットに歩数計アプリを導入。483人参加。 ・コロナ禍でも映像を見ながら自宅で実施できるよう筋力アップ体操DVD作成。イス・床バージョン各500枚作成し希望者に配布。	・抽選で賞品が当たるなど楽しみながら取り組めたため、若い年代の参加も多く、コロナ禍でも運動をする機会を提供することができた。 ・コロナ禍により公民館等での筋力アップ体操が中止となったが、このDVDを使って家で継続して実施してもらうことにより、体力・筋力低下の予防につながった。	
60	公共施設の換気設備更新工事	パロー文化ホール展示室Bの換気設備更新工事	文化スポーツ課	R2.10	R3.3	2,418	2,418	1,208	1,124	86	新型コロナウイルス感染拡大の抑制を図る対策として、無窓で換気機能が少ない文化会館1階展示室Bにおいて、換気設備改修工事を実施。 換気量1,000m ³ /hの全熱交換機を設置。	換気機能の整備により、催事主催者や来場者が少しでも安心して利用できる環境を整えることができた。	
61	公共施設の自動水栓整備工事	公共施設の自動水栓整備工事 ・パロー文化ホール ・笠原体育館自動水栓整備工事 ・屋外体育施設	文化スポーツ課	R2.11	R3.3	4,340	4,340		4,031	309	新型コロナウイルス感染拡大の抑制を図る対策として、以下施設トイレにおいて、手洗いの自動水栓化を実施。 ①パロー文化ホール（7か所） ②笠原体育館（16か所） ③屋外体育施設 ・星ヶ台競技場（12か所） ・星ヶ台第1テニスコート（2か所） ・星ヶ台第2テニスコート（3か所） ・共栄テニスコート（2か所） ・梅平運動広場（3か所） ・市宮球場（4か所）	施設利用者が蛇口のパルプに触れることなく手洗いができる環境を整備し、感染拡大を防ぐことができた。	
62	子どもLINE相談	子どもLINE相談環境整備	くらし人権課	R2.11	R3.3	816	816		758	58	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、子どもたちの不安やストレスから、さまざまな悩みに対して、中高生に定着しているコミュニケーションツール（LINE）を使用した気軽に相談できるシステムを構築した。相談は12月から開始した。延べ相談回数144件（令和3年度は45件）	子どものコミュニケーションツールの一つであるLINEを使用した相談は、年々増え続けており、悩みを相談したい子どもたちの一助となった。	
63	GIGAスクール事業 学習者用端末市単R2整備分	GIGAスクール事業整備に伴うタブレット等環境整備	教育総務課	R2.12	R3.3	39,116	39,116		36,342	2,774	■コロナ感染症による臨時休校等に「対する「学びの保障」のため、遠隔・オンライン授業の環境整備を促進する目的から教職員端末の導入を進めるもの。 ■教職員用端末470台、コンテンツキャッシュPC8台等	新型コロナウイルス感染症の拡大により児童生徒が登校できない状況への対応策として、家庭への持ち帰りなど学習機会の確保が強化された。	
64	GIGAスクール構想 学習者（小学校1～3年生分）用端末市単R3整備分	GIGAスクール事業整備に伴うタブレット等環境整備	教育総務課	R2.11	R3.3	168,300	168,300		156,367	11,933	■コロナ感染症による臨時休校等に「対する「学びの保障」のため、遠隔・オンライン授業の環境整備を促進する目的から（GIGA補助対象外2,652台の）学習者端末の導入を進めるもの。 ■小学1～3年生分2,652台（端末及び有償ソフト費用、コンテンツキャッシュPC13台、設定費一式等）	新型コロナウイルス感染症の拡大により児童生徒が登校できない状況への対応策として、家庭への持ち帰りなど学習機会の確保が強化された。	
65	GIGAスクール構想関連 光ファイバー専用線導入工事（増設）	GIGAスクール事業整備に伴うタブレット等環境整備	教育総務課	R2.12	R3.3	13,750	13,750		12,775	975	■学習者端末稼働時の通信渋滞解消のため、新たに設けた学習系ネットワークの設定費 ■小学校13校、中学校8校	新型コロナウイルス感染症の拡大により児童生徒が登校できない状況への対応策として、家庭への持ち帰りなど学習機会の確保が強化された。	

No.	事業名	事業概要	所管課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	交付対象 事業費 (千円)			補助対 象外経 費 (千円)	実施内容・成果	効果・評価
							国・県 補助額 (千円)	交付対象 経費 (千円)	その他 (千円)			
66	学校特別教室 空調 機器設置工事 (小学 校)	学校特別教室 空調機器設置工事	教育総務課	R2.10	R3.12	130,574	130,574		121,316	9,258	<p>■コロナ感染症対策として行う室内換気や熱中症等暑さ対策のため、特別教室(理科・音楽等)に空調機を設置するもの。</p> <p>■空調機設置工事設計(小学校分)一式</p> <p>■小学校13校のうち12校(27室48台)</p>	冷暖房が整ったことから、教室で感染予防策「窓開け換気」が行いやすくなった。学校における感染予防が向上した。
67	学校特別教室 空調 機器設置工事 (中学 校)	学校特別教室 空調機器設置工事	教育総務課	R2.10	R3.12	130,795	130,795		121,521	9,274	<p>■コロナ感染症対策として行う室内換気や熱中症等暑さ対策のため、特別教室(理科・音楽等)に空調機を設置するもの。</p> <p>■空調機設置工事設計(中学校分)一式</p> <p>■中学校;4校(31室65台)</p> <p>※本事業はR3年度に繰越し、R3対象事業(No.9)と併せて理科・音楽室以外の特別教室も含めて中学校単位で整備を実施。</p>	冷暖房が整ったことから、教室で感染予防策「窓開け換気」が行いやすくなった。学校における感染予防が向上した。
68	校舎網戸設置工事	換気対策のための校舎網戸設置工事	教育総務課	R2.10	R3.2	11,558	11,558		10,738	820	<p>■コロナ感染症対策として行う室内換気、コバエの進入防止対策として教室に網戸を設置するもの。</p> <p>■小学校;6校(422箇所)、中学校;3校(162箇所)</p>	網戸が設置されたことから、教室で感染予防策「窓開け換気」が行いやすくなった。学校における感染予防が向上した。
69	学校給食食材事業者 に対する支援金	学校給食食材事業者に対する支援金	食育推進課	R2.6	R3.2	5,789	5,789		5,378	411	学校給食物資業者への支援金の支給 3件	新型コロナウイルス感染症の影響による休校により、食材のキャンセル等に対応した業者を支援することができた。
70	小中学校の水栓レ バー設置	小中学校の水栓レバー設置	教育総務課	R2.6	R2.8	2,033	2,033		1,888	145	<p>■コロナ感染症対策として水道蛇口での接触感染を防ぐため、各学校に水栓レバーを設置するもの。</p> <p>■小・中学校;21校(計1,650個)</p>	水栓レバーが設置されたことから蛇口での接触感染リスクが大幅に削減された。学校における感染予防が向上した。
71	学校再開に伴う感染 症対策・学習保障等 に係る支援(補助率 1/2)	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援(補助率1/2)	教育総務課	R2.9	R3.3	29,271	29,271	14,613	13,618	1,040	<p>■コロナ感染症対策としてパーテーションやサーキュレーター、アルコール自動噴霧器などを購入するもの。</p> <p>■小学校13校、中学校8校</p>	各学校の状況に応じてコロナ感染症対策として必要な環境を準備することができ、学校における感染予防が向上した。
72	修学旅行・宿泊研修 をキャンセルした場合 のキャンセル料負担	修学旅行・宿泊研修をキャンセルした場合のキャンセル料負担	教育推進課	R3.2	R3.3	1,455	1,455		1,351	104	新型コロナウイルス感染症により修学旅行や宿泊研修が中止又は延期となった場合に発生したキャンセル料を小中学校に補助。 小学校10校、中学校6校に補助金支給	新型コロナウイルス感染予防のため、行先変更、行程変更が必要となった学校に補助することで、保護者負担の軽減を図ることができた。
73	臨時休校中における 要保護及び準要保護 世帯の給食費相当分 の支給	臨時休校中における要保護及び準要保護世帯の給食費相当分の支給	教育推進課	R2.10	R2.11	6,894	6,894		6,404	490	要保護及び準要保護児童生徒の世帯に対し、臨時休校期間中と分散登校期間中における家庭の食費負担増を軽減するため、学校給食費相当額について支給する。 小学校392人、中学校242人に支給	経済的に困っている児童生徒の家庭に給食費相当額を支給し、昼食費の負担軽減を図ることができた。
74	救急搬送用アイソ レーターの整備	救急搬送用アイソレーターの整備	救急指令課	R2.12	R3.1	1,760	1,760		1,635	125	主に新型コロナウイルス感染症陽性患者の病院間搬送用として、陽・陰圧装置を有するバイオトランスポートバッグ1台とフィルター等関連付属消耗品を購入。	新型コロナウイルス感染症陽性者を隔離した状態で搬送がすることで、救急隊員の感染防止を図ることができた。

No	事業名	事業概要	所管課	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	交付対象 事業費 (千円)				補助対 象外経 費 (千円)	実施内容・成果	効果・評価
							国・県 補助額 (千円)	交付対象 経費 (千円)	その他 (千円)				
75	市内飲食店テイクアウト200円OFF事業委託	①市内飲食店、菓子店テイクアウト200円OFF事業「タジミールGO」を実施し、飲食店、菓子店を支援するとともに、市民の会食回避を促す。 ②医療および福祉施設の従事者に対して、市内飲食店および菓子店テイクアウト200円OFF事業「タジミールGO」および「タジミールGOスイーツプラス」で使用できる食事券を配布し、飲食店を支援するとともに、コロナの最前線で働く従事者の支援をする。	産業観光課	R3.2	R3.11	44,524	44,524		41,367	3,157		①新型コロナウイルス感染症による多大な影響を受けた飲食店に対し1食あたり200円、(菓子店は1000円で200円)の支援を行い、テイクアウトによる飲食店の販売促進を行った。飲食店73,554食 14,710,800円 菓子店 40,788食 8,157,600円 ②新型コロナウイルス感染症の対応に追われる医療従事者への感謝の意を込めて市内の飲食店で使える食事券の発行を行った。 合計支援額 16,047,500円(1人あたり2500円分の食事券)	営業時間短縮要請等に苦しむ飲食店に対してテイクアウトによる売り上げの上昇に寄与した。 日々最前線で取り組む医療従事者を応援することができた。
76	岐阜県感染症拡大防止協力金(第2弾)	県内事業者に休業等を要請し、12月18日から1月11日まで全面的に協力した事業所への協力金を交付し、事業者を支援	産業観光課	R3.3	R3.3	15,300	15,300		14,215	1,085		県事業に対する負担金であり、県と連携し休業協力金の周知、窓口での相談、申請書の交付等を実施。酒類提供飲食店306店舗が休業要請に応じ、協力金を306,000千円を支給。多治見市負担金は15,300千円	酒類提供飲食店の休業要請を実施することにより、年末年始の感染拡大を抑える支援ができた。
77	市の要請によって時短措置を実施した利用料金制の指定管理者の支援	市の要請によって時短措置を実施した利用料金制の指定管理者に対する感染症対策を踏まえた支援	産業観光課 文化スポーツ課	R3.1	R3.6	8,431	8,431		7,833	598		施設の一部又は全部を休館したことにより利用料金の収入が減少した指定管理者に対して交付要綱に基づき支援金を交付。 令和3年1～3月 9施設支援	施設の利用料金収入減により経営が厳しいなか、支援金を交付することにより経営の安定化を図ることができた。
78	駐車場指定管理に対する管理運営支援金	駐車場指定管理等に対する管理運営支援金	産業観光課	R3.1	R3.7	8,622	8,622		8,010	612		コロナ禍で外出が規制され、駐車場利用者が減少した。駐車場経営に必要な維持管理に要する経費について、要綱に基づき支援金を交付。 令和3年1～3月 5事業者支援	施設の維持管理に必要な経費について支援することにより、経営を安定化を図ることができた。
79	セラミックパークMINOへの休館要請及び利用減少に伴う利用料金制の指定管理者の支援【多治見市負担分】	セラミックパークMINOに対する感染症対策を踏まえた支援	産業観光課	R3.3	R3.3	3,971	3,971		3,689	282		コロナ禍でイベントや外出が規制され、貸館利用者が減少。大幅に利用料収入が減少したことに対して支援した。	光熱水費等施設の維持管理経費などに支援することで、安定した経営をすることができた。
80	市民病院への支援	発熱外来等、コロナ対応に対する支援	保健センター	R3.3	R3.3	9,900	9,900		9,198	702		市民病院の感染症対策にかかる医療機器購入費用を補助金として支出。 市民病院は手術時の排煙を吸い込む機器3台、除細動器1台を購入。	新型コロナウイルスの患者受入を行っている市民病院に対し、感染対策支援をすることができた。
81	バス事業者支援	県の外出自粛要請などの感染症対策を踏まえたバス事業者への支援	都市政策課	R2.12	R3.8	7,161	7,161		6,653	508		新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたバス事業者を支援するため、令和2年4月から9月までの運行に対し3,795,000円、令和2年10月から令和3年3月までの運行に対し3,366,000円を支援した。	便数の維持が図られ、市民生活に悪影響を及ぼさなかった。
82	高齢者施設等支援	市内の高齢者施設等において新型コロナウイルス感染症の陽性者が発生した際、事業所を再開するにあたり、事業者が陽性者および陽性者以外の事業所の従業員等に自費でPCR検査を実施する際に検査費用の1/2を補助	高齢福祉課	R3.3	R4.11	5	5		5			新型コロナウイルス感染症の流行下において、高齢者施設等の職員等が、任意のPCR検査等を受検するために要した経費の一部を補助することで、事業者の負担軽減を行った。(検査単価の1/2) 1事業所:5,000円	事業者の負担を軽減するとともに、介護サービス利用者への安心・安全なサービスを継続することができた。
83	児童1人につき一律10万円を給付	11月1日～令和3年4月1日に出生した児童に係る児童手当を受給している保護者等に対して、当該児童1人につき一律10万円を給付	企画防災課	R3.2	R3.7	20,331	20,331		19,063	1,268		新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、子育て世帯に対する経済的支援のため対象期間に出生した新生児1人につき一律10万円を給付。 対象者:203名 支給額:20,300千円	産後に必要な物資購入など、コロナ禍での子育て世帯への経済的な負担を軽減することができた。
84	学校の臨時休業に対応するための学校給食非常食の整備	新型コロナウイルス感染症の影響による学校の臨時休業に対応するため、学校給食非常食を整備	食育推進課	R3.3	R3.3	2,726	2,726		2,533	193		調理場が機能しない場合も提供できる、非常用給食を購入し、市内小中学校へ備蓄。 救給5目306箱(30食入り)	通常の給食の提供が困難になった場合の学校給食の提供体制を整えることができた。